

人口と世帯	人口	406,315人
	男	201,069人
	女	205,246人
	(前月より34人増)	
世帯	166,623世帯	
(前月より40世帯増)		
(17年2月1日現在)		

発行・町田市 編集・企画部広報広聴課広報係
〒194-8520 東京都町田市の中町1-20-23
市役所の代表電話042・722・3111
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

地域で支えよう 「町田っ子」の未来探し 中学2年生職場体験

町田市教育委員会では、2005年度事業として、町田市立全中学校2年生を対象に地域で連続5日間の職場体験を行うことになりました。

日時 9月26日(月)～30日(金)の5日間
対象生徒 市立中学校全20校の2年生約3000人

なぜ今、職場体験か

現在、社会全体で次の様な課題が指摘されています。
・ニートやフリーターなど職業に就こうとしない若年層の増加
・地域社会における青少年の増加
・薄化と社会参加意欲の低下
・青少年の非行、問題行動の多様化と深刻化、など

このような指摘に対して教育委員会では、子どもたちが職場体験を通して人々の働く様子などから自分なりの生き方をみつけること

将来子どもたちが直面する様々な課題に柔軟に、たくましく対応できる「生きる力」を身に付けること
などを目的とし、この事業を推進することとしました。

地域の事業所 などへの協力依頼

地域の各事業所等に対して次の様な呼びかけを行い、協力をお願いしています。

町田市全市をあげて一斉に中学2年生を職場に受け入れ、中学生

が自分の生き方を考える「未来探し」を応援して下さい。
地域全体で町田の中学生(町田っ子)を育てて下さい。

地域との連携

地域をあげて地元の中学生を受け入れることにより地域と中学生との良い関係が生まれ、地域と学校・行政が一体となって連携を図ることで、生徒の健全育成にも大きな意義があると考えられます。

教科等の授業は

学校では、総合的な学習の時間や特別活動をまとめてとる形で実施します。その間は教科の学習はありませんが、実施時期を入れ替えるだけで、授業時間数や指導内容が変わることはありません。また、次の様な学習は、生徒にとって将来にわたって「たくましく生きる力」となります。

【事前学習】

働くことの意味や意義を学んだり、将来自分が就きたい職業について調べたりします。

【職場体験期間中】

体験先で、いろいろな人とかわりながら働く人の姿に触れ、働くことの意義や大変さ、大切さを学びます。

【事後学習】

体験日記や記録、礼状などを作成したり、地域や保護者に向けて報告会を行います。

受け入れ先は

町田市内外の様々な事業所や公共施設などを想定しています。

各事業所の皆さんへ

中学生の受け入れに ご協力を

職場体験事業を推進するために、生徒の受け入れ先の確保が前提になります。各事業所の皆さんにはぜひ本事業の趣旨をご理解の上、受け入れにご協力いただけようお願いします。

受け入れに 協力できる場合は

教育委員会で作成した申し込み

今後のスケジュール

11月5日	9月30日	9月26日	8月末	6月末	3月下旬
職場体験の発表会を市民プラザで実施	職場体験終了	職場体験開始	学校と受け入れ先との連絡調整	受け入れ先の最終調整	職場体験の受け入れ先の集約

スーパーマーケットで	保育園で	活動例
1日目 午前・店内であいさつ 決まりごとやマナーを教わる 5日間のスケジュールの説明を受ける 午後・倉庫の整理を手伝う 明日からの仕事内容を教わる 質問や調べ活動をする	1日目 午前・先生方にあいさつ 仕事内容や注意事項の説明を受ける 5日間のスケジュールの説明を受ける 午後・掃除など出来ることから始める 明日からの仕事内容を教わる 質問や調べ活動をする	活動例
2～4日目 開店準備を手伝う 決められた仕事を手伝う (倉庫整理、販売、清掃) 質問や調べ活動をする	2～4日目 少しずつ園児にかかわる 決められた仕事を手伝う (保育の手伝い、清掃・整理等) 質問や調べ活動をする	
5日目 午前・決められた仕事を手伝う 午後・店内であいさつ、お礼	5日目 午前・決められた仕事を手伝う 午後・先生方にあいさつ、お礼	

中学生が 実際に行う活動は

原則として各事業所における通常の業務の中で中学生が出来る仕事をさせていただきます。
問 教育委員会指導課管理係 ☎722・3111 内線3648

町田市 ホームページ リニューアル しました

3月1日から町田市公式ホームページがリニューアルしました。トップページやデザイン等を一新し、探したい情報がより検索しやすくなりました。
URL <http://www.city.machida.tokyo.jp>
アドレスに変更はありません。
問 広報広聴課 ☎724・2101



月曜日の窓口は 込み合います

3月、4月は引越越し、入学、入社などのシーズンで窓口が混雑します。特に月曜日の窓口は、大変込み合い、待ち時間も長くなっています。住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部・一部事項証明書(戸籍謄・抄本)、年金受給者現況届の証明などを必要なお方、できるだけ火曜日か金曜日においで下さい。

なお、窓口は別表のとおりです。
【転出の届出に限り郵送で扱えます】
郵送で行う場合は、転出予定日の概ね14日前から受付可能です。転出届(新旧住所・旧世帯主氏名・異動日・届出年月日・転出者氏名及び生年月日・届出者名及び捺印)を書面に記入し、80円切手を張った返信用封筒を同封して、市民課(〒194・8520、中町1・20・23)または各市民センターへ。

ご利用下さい 市民課駅前連絡所

市民課駅前連絡所は、土・日曜日開所し、月・火曜日、祝休日はお休みします。
業務時間は、平日午前10時～午後7時まで、土・日曜日は、午後5時までです。
土・日曜日は、祝休日でも開所しますのでご利用下さい。
問 市民課 ☎724・2123 及び左記の各窓口

市民センター等一覧

証明書の交付窓口

【住民票の写し・印鑑証明書・戸籍全部事項証明書等(戸籍謄・抄本)・外国人記載事項証明書・年金受給者現況届の写しの証明・課税、納税証明書等】

施設名	所在地	電話番号
玉川学園文化センター	玉川学園2-19-12	732・9372
木曽山崎センター	山崎町2160-4	793・3030
市民課駅前連絡所	原町田6-12-20 小田急百貨店3F	732・0777

玉川学園文化センターでは、課税、納税証明書は取り扱っておりません。

証明書の交付 及び住民登録(転入・転居・転出・世帯変更等)・戸籍届・印鑑登録の窓口

施設名	所在地	電話番号
南市民センター	金森1700	795・3165
なるせ駅前市民センター	南成瀬1-2-5	724・2511
鶴川市民センター	大蔵町1981-4	735・5704
忠生市民センター	忠生3-14-2	791・2802
小山市民センター	小山町2507-1	798・1927
堺市民センター	相原町795-1	774・0003
市役所市民課	中町1-20-23 (本庁舎1階)	724・2123

市民課では、課税、納税証明書は取り扱っておりません。また外国人登録は市民課でのみ取り扱います。